

平成30年度 第5回理事会

日 時：平成30年8月10日（金） 15：00～15：30

場 所：テレビ会議（つくば市、日立市、川崎市）

I. 報 告

1. 平成30年度の会計監査人の決定について
2. 平成31年4月期職員の採用について
3. 障害者の雇用状況について【一部非公表資料】
4. 厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」の掲載データの更新について
5. 西日本豪雨災害に関する森林防災関係分野の対応状況について
6. カラマツ育種技術連絡会・情報交換会の開催について
7. 森林整備センター職員中途採用試験(平成30年9月1日付採用)について
【非公表資料】
8. 平成30年度森林保険センター統合リスク管理委員会（第1回）の概要について
【非公表資料】
9. その他
 - (1) 今後の行事予定について
 - (2) 主要行事

理 事 会 資 料

平成30年8月10日

平成30年度の会計監査人の決定について

本年度第4回理事会において、「平成30年度会計監査人候補者の選定について」承認を得て手続を進めてきたところ、先般、農林水産大臣から選任請求どおり会計監査人を選任したとの通知があったのでお知らせします。

記

平成30年度会計監査人 PwCあらた有限責任監査法人

30林整研第164号

平成30年8月7日

国立研究開発法人森林研究・整備機構

理事長 沢田 治雄 殿

農林水産大臣 齋藤 健



国立研究開発法人森林研究・整備機構の平成30年度の会計監査人の選任について

平成30年7月19日付け30森林機構第041803号により請求のあった標記の件については、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第40条の規定に基づき、請求どおりPwCあらた有限責任監査法人を会計監査人に選任したので、通知します。

理 事 会 資 料
平成30年8月10日

平成31年4月期職員の採用について

このことについて、今後の採用については下記のとおり予定している。

記

1. 研究職員

採用時期	区 分	採用予定数	今後の予定
平成31年4月	パーマネント（＊）	調整中	10月下旬 一次試験
	テニユア型任期付		11月中旬 二次試験

＊パーマネントについては、テニユア型任期付を併設して募集する予定。

2. 一般職員

採用時期	区 分	採用予定数	今後の予定
平成31年4月	森林総合研究所	5名程度	10月下旬 一次試験 11月中旬 二次試験
	森林保険センター	若干名	10月下旬 一次試験 11月中旬 二次試験

・森林整備センターは別途対応済み。

障害者の雇用状況について（報告）

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、従業員数50名以上の事業主に対し、その雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者の割合が一定率（法定雇用率）以上になるよう義務づけられている。

当機構（国・地方公共団体等に分類）の法定雇用率は2.5%であるのに対し、本年6月1日時点（法に基づく報告日）での雇用率は2.63%となっている。

このため、法に基づく基準は満たしているところであるが、引き続き障害者の雇用促進に努めていくこととする。

理 事 会 資 料

平成 30 年 8 月 10 日

厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」の掲載データの更新について

表記データベースの国立研究開発法人森林研究・整備機構のデータを更新したので報告する。

資料 1 - 1 厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」の概要

資料 1 - 2 国立研究開発法人森林研究・整備機構の昨年度の掲載データ

資料 1 - 3 国立研究開発法人森林研究・整備機構の今年度の掲載データ

資料1-1 厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」の概要

トップページ <http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/>

9,526 社が登録（平成30年7月30日13時時点）

2018/6/19

女性の活躍推進企業データベース | トップ

「職場情報総合サイト」開設のお知らせ

New! 「えるぼし」認定企業へのお知らせ

「えるぼし」専用フォームを利用して年1回以上のデータの公表をお願いします。（厚生労働省より）

◆このデータベースは、「日本再興戦略」改訂2014の中で、「政府において、女性の登用状況等に関する企業情報を一元化することで総合データベース化を図り、企業の女性活躍に向けた取組を推進する」とされたことを受け、内閣府の「女性の活躍『見える化』サイト」と統合し、平成28年2月29日にオープンいたしました。

◆オープンにあたっては、内閣府の「女性の活躍『見える化』サイト」から情報をそのまま移管して掲載しております。

◆企業の皆様におかれましては、別途ご案内もしておりますが、「女性活躍推進法」に基づく「情報公表」や「行動計画の公表」の掲載先として、随時情報の更新等をしていただくことができます。

公表している情報

1 採用した労働者に占める女性労働者の割合（区）	10 管理職に占める女性労働者の割合
(1)採用における男女別の競争倍率（区） 又は(2)採用における競争倍率の男女比（区） （男性の倍率を1としたときの女性の倍率）	11 役員に占める女性の割合
2	12 男女別の職種又は雇用形態の転換実績（区）（割）
3 労働者に占める女性労働者の割合（区）（割）	13 男女別の再雇用又は中途採用の実績
(1)男女の平均継続勤続年数の差異 又は(2)男女別の採用10年経後の継続雇用割合	14 データの対象
4	15 データ更新時点
5 男女別の育児休業取得率（区）	16 備考欄
6 一月当たりの労働者の平均残業時間	17 自由記述欄 【個別企業ごとの詳細画面のみ表示】
7 雇用管理区分ごとの一月当たりの労働者の平均残業時間（区）（割） 【個別企業ごとの詳細画面のみ表示】	18 公共調達資格情報 【個別企業ごとの詳細画面のみ表示】
8 年次有給休暇の取得率	
9 係長職にある者に占める女性労働者の割合	

「区」の表示ある項目については、雇用管理区分（区）ごとに公表しています。
ただし、属する労働者数が全労働者の1割に満たない雇用管理区分がある場合は、職務内容等に関し類似の雇用管理区分をまとめて公表しています（雇用形態が異なる場合を除く）。

（※「雇用管理区分」…職種、賃金、雇用形態、就業形態等の労働者の区分であって、当該区分に属している労働者について他の区分に属している労働者とは異なる雇用管理を行うことを予定して設定しているものをいう。）

「割」の表示のある項目については、労働者派遣の役割の提供を受ける場合には、派遣労働者を含めて公表しています。

資料 1－2 国立研究開発法人森林研究・整備機構の昨年度の掲載データ

女性

の活躍推進企業 データベース

> 検索について

> 印刷について

企業情報(詳細画面)

企業の詳細は以下の通りです。

ウィンドウを閉じる

詳細画面

企業名	国立研究開発法人 森林研究・整備機構(学術研究、専門・技術サービス業)
本社所在地	茨城県つくば市松の里 1
法人番号	4050005005317
企業認定等	
均等・両立推進企業表彰	
1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合 【項目1定義】	(一般職)42.1% (研究職)30.8% ※1
2(1). 採用における男女別の競争倍率 【項目2(1)定義】	
2(2). 採用における競争倍率の男女比 (男性の倍率を1としたときの女性の倍率) 【項目2(2)定義】	
3. 労働者に占める女性労働者の割合	(一般職)16.3% (研究職)15.2% ※3
4(1). 男女の平均継続勤務年数の差異 【項目4(1)定義】	
4(2). 男女別の採用10年前後の継続雇用割合 【項目4(2)定義】	
5. 男女別の育児休業取得率 【項目5定義】	(一般職)男性:0%、女性:100% (研究職)男性:0%、女性:100% ※5
6(1). 一月当たりの労働者の平均残業時間 【項目6(1)定義】	
6(2). 長時間労働是正のための取組内容	
7. 雇用管理区分ごとの一月当たりの労働者の 平均残業時間 【項目7定義】	

8. 年次有給休暇の取得率【項目8 定義】	
9. 係長級にある者に占める女性 労働者の割合【項目9定義】	- %(- 人)(係長級全体(男女計) - 人)
10. 管理職に占める女性労働者 の割合【項目10定義】	4.6%(- 人)(管理職全体(男女計) - 人)
11. 役員に占める女性の割合 【項目11定義】	12.5%(1人)(役員全体(男女計)8人)
12. 男女別の職種又は雇用形態 の転換実績【項目12定義】	
13. 男女別の再雇用又は中途採 用の実績【項目13定義】	
14. データの対象【項目14定義】	単体
15. データ更新時点	平成29年7月
16. 備考欄 (定義以外の数値を掲載した場合 の数値の定義、その他注記。)	※1 平成28年度 ※3 平成29年4月1日現在 ※5 対象期間 H28年度 国立研究開発法人森林研究・整備機構第4期中長期計画期間(平成28年度～平成32年度)にお ける数値目標 ○平成32年の目標 ・女性研究職の比率を17% ・管理職に相当する職位に占める女性の比率を7% ○中長期計画を通じた目標 ・一般職、研究職ともに応募・採用比率を30% ・男性職員の育児休業取得率を10% 現在の状況については国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所ダイバーシティ推進 室のホームページをご覧ください。 (http://www.ffpri.affro.go.jp/geneq/ffpri/sankaku_now/soukendata/2016/joseidata2016.htm)
17. 自由記述欄 (上記項目以外の関連情報(自主 的に掲載したい項目等))	
18. 公共調達資格情報	
女性活躍推進法に基づく 一般事業主行動計画	

※項目1定義～項目14定義の詳細や対象とする労働者の範囲は[こちら](#)からご覧いただけます。(別ウィンドウが開きます。)

資料 1－3 国立研究開発法人森林研究・整備機構の今年度の掲載データ

1	採用した労働者に占める女性労働者の割合(区)	一般職 40.0% 研究職 47.4% ※1
3	労働者に占める女性労働者の割合(区)(派)	一般職 17.1% 研究職 15.9% ※2
5	男女別の育児休業取得率(区)	一般職 男性 0.0% 一般職 女性 100.0% 研究職 男性 20.0% 研究職 女性 100.0% ※3
10	管理職に占める女性労働者の割合	3.3% (5人)
11	役員に占める女性の割合	12.5%(1人)(役員全体(男女計)8人)
14	データの対象	単体
15	データ更新時点	平成30年7月
16	備考欄	※1 平成29年度 ※2 平成30年4月1日時点 ※3 平成29年度
17	自由記述欄 【個別企業ごとの詳細画面のみ表示】	森林機構第4期中長期計画(平成28年度～平成32年度)における数値目標 ○平成32年の目標 ・女性研究職の比率を17% ・管理職に相当する研究所の職位に占める女性の比率を7% ○中長期計画中を通じた目標 ・一般職、研究職ともに応募・採用比率を30% ・男性職員の育児休業取得率を10% 現在の状況については森林機構森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページをご覧ください。 (http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/sokendata/2016/josei_data2016.html)

西日本豪雨災害に関する森林防災関係分野の対応状況（8月7日現在）

研究ディレクター(国土保全・水資源研究担当) 大丸 裕武

7月14日

近畿中国森林管理局の現地調査（兵庫県）に関西支所・多田主任研究員が同行し報告を提出。

7月26～27日

林野庁の現地調査（広島県）に森林防災研究領域・岡田山地災害研究室長が同行。27日に取材対応（中国放送）。

7月28～7月29日

林野庁の現地調査（愛媛県）に岡田室長が同行。

今後、岡田室長は、31年3月25日までの期間中に2回程度の林野庁の現地調査（3泊4日程度）に同行予定。

この他、今回の災害対応を支援するため、森林防災研究領域では、レーダー雨量データの解析、地理情報の分析などを実施中。また、技会委託プロ「災害低減」の共同研究機関である岐阜県に対してデータ提供などの支援を行っている。



兵庫県宍粟市の災害現場
（撮影：関西支所・多田泰之）



広島県呉市安浦町の災害現場
（撮影：森林防災研究領域・岡田康彦）

理 事 会 資 料
平成30年8月10日
林木育種センター

カラマツ育種技術連絡会・情報交換会の開催

1. 趣旨

近年のカラマツ再造林に伴う苗木の需要の急増を踏まえ、顕著な豊凶等カラマツ種苗の安定供給に係る課題に対する研究成果の情報発信や、関連する技術情報の提供等を目的として、平成29年度にカラマツ育種技術連絡会を立ち上げたところ。

この度、同会の活動の一環として、これら研究成果の実用化に向けての関係行政機関等との情報交換会を開催した。

2. 開催日時等

- (1) 日時：平成30年8月8日（水）14：00～17：00（情報交換、現地検討）
8月9日（木） 9：00～12：00（情報交換）

- (2) 場所：岩手県奥州市江刺区 岩手県立緑化センター

3. 参加者

およそ70名

（林野庁・森林管理局・署、道県、森林総研関係領域・林木育種センター）

4. 概要

(1) 情報交換

①カラマツを取り巻く状況及び採種園の重要性（林木育種センター）

②カラマツにおける花芽分化（林木育種センター）

③これまで行われてきた着花促進方法の紹介（林木育種センター）

④採種園の管理

- ・環状剥皮処理の方法（岩手県）
- ・カラマツ属における光環境の改善による着花促進（林木育種センター）

⑤種子採取

- ・採種方法や採種適期（林木育種センター）

(2) 現地検討

- ・採種園における管理方法（環状剥皮、施肥処理等）

5. 主な質問等

- ・採種木の着花特性の系統間差
- ・採種園における採種木の管理方法（受光伐、剪定、断幹等）

6. 開催状況

（情報交換）



（現地検討）



今後の行事予定について

月 日	研究	水源	保険	行 事 名 等	場 所
8 月 4 日、8 日	○			昆虫教室	多摩森林科学園
8 月 5 日	○	○		森林とのふれあい 2018（関西育種場一般公開） 関西育種場・関西支所・中国四国整備局	林木育種センター 関西育種場
8 月 6 日		○		事業運営会議	森林整備センター
8 月 6 日			○	保険運営会議	森林保険センター
8 月 8 日～9 日	○			カラムツ育種技術連絡会情報交換会	岩手県奥州市
8 月 10 日	○	○	○	第 5 回理事会、第 2 回育種運営会議	林木育種センター
8 月 24 日	○			平成 30 年度北海道林業林産試験研究機関連絡協議会総会	林木育種センター 北海道育種場
8 月 26 日	○			公開シンポジウム「島の自然と未来をみんなで考えよう！奄美大島からネコ対策の明日を作る」	早稲田大学 3 号館 601 教室
8 月 31 日	○			公開シンポジウム「君たちは大径材をどう使うか」	東京大学弥生講堂 一条ホール
9 月 1 日～2 日	○			「ミュージアムキッズ！全国フェア」 出展	京都市勧業館「みやこめっせ」
9 月 6 日	○			平成 30 年度関西地区林業試験研究機関連絡協議会総会	広島県
9 月 7 日	○	○	○	第 6 回理事会	森林総合研究所
9 月 13～14 日	○			地域再生シンポジウム 2018 in 山形 持続的な広葉樹利用による地域再生 ～付加価値を高めて未利用資源を活かす～	山形県米沢市 置賜総合文化センターほか
9 月 19 日	○	○		平成 30 年度林業研究・技術開発推進北海道ブロック会議 北海道地区特定母樹等普及促進会議	札幌市 かでの 2・7

主要行事(平成30年7月13日～平成30年8月9日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
7月13日(金)	【共】第4回理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
17日(火)	【共】農林水産省研究開発法人審議会林野部会	理事長、各理事、森林保険センター所長
20日(金)	【共】環境委員会	企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事、法令遵守担当理事
24日(火)	【保】統合リスク管理委員会	企画・総務・森林保険担当理事、森林保険センター所長
25日(水)	【研】マケドニア共和国研修生来訪	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
26日(木) ～27日(金)	【共】支所長・育種場長・整備局長等会議	理事長、各理事、森林保険センター所長、鈴木監事
28日(土)	【共】森林総合研究所一般公開	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
30日(月) ～8月 1日(水)	【共】北海道支所・北海道育種場・札幌水源林整備事務所視察	理事長
31日(火) ～8月1日(水)	【育】関東地区特定母樹等普及促進会議	育種事業・森林バイオ担当理事
6日(月)	林野庁庁議	理事長
〃	【整】事業運営会議	理事長、企画総務担当理事、森林業務担当理事、法令遵守担当理事、両監事
〃	【保】保険運営会議	理事長、企画総務担当理事、法令遵守担当理事、森林保険センター所長、両監事

※ 【研】: 森林総合研究所、【育】: 林木育種センター、【整】: 森林整備センター、【保】: 森林保険センター、【共】: 共通の行事 の略